

佐久市駒の里過疎対策プロジェクト支援金事業審査申込書

年 月 日

（申込先）佐久市長

（申請者）

㊞

年度において、佐久市駒の里過疎対策プロジェクト支援金事業を実施したいので、別紙のとおり事業計画書、収支予算書等必要書類を添えて申し込みます。

		受付番号	
申請団体名		(フリガナ)	
所在地			
代表者		(フリガナ)	
構成員数			
団体設立の目的 (主な取組内容)			
申請事業	名称		
	新規・継続の別	新規	継続 ( ) 回目
これまでに本支援金を受けた履歴 (有・無) ※	年度	事業名	支援金確定額 (円)
	年度		
	年度		
	年度		

※ 団体として過去に本支援事業を実施した場合は記入してください。

電話番号	
FAX番号	
E-mail	
担当者名	

別紙（別記様式第1号関係）

## 事業計画書

事業名		
重点テーマへの該当	有 <small>テーマを記載</small>	
	無	
実施箇所		
実施期間	事業開始予定年月日	年 月 日
	事業終了予定年月日	年 月 日
事業概要	<事業の目的>	
	<事業の内容>	
	<達成目標>	
	<広報表示の方法（佐久市まちづくり活動支援金事業である旨の表示）>	
	<重点テーマに該当する場合 該当する理由（アピール）>	

年間計画	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	

特記事項	地域や社会にどのような利益がもたらされるか	<「公益性」の視点>
	市内へどのように取組が波及していくことが見込まれるか	<「波及効果」や「発展性」の視点>
	どのような点に独自性や工夫があるか	<「発想の豊かさ」や「創意工夫」の視点>
	活動を継続するためにどう取り組むか	<「自立性」の視点>
	翌年度以降の活動内容概要	
	事業の最終目標	

別紙(別記様式第1号関係)

佐久市駒の里過疎対策プロジェクト支援金事業収支予算書(兼支援金額計算書)

●対象経費

(単位:円)

科目	金額	内訳
報償費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料		
使用料・賃借料		
備品購入費		
その他の必要経費		
計	(A)	

●財源内訳(自己資金を除く)

名目	金額	内訳
分担金・負担金・寄付金		
事業収入		
助成金		
補助金		
計	(B)	

●支援金要望額

経費	財源	交付対象経費 (経費-財源)	支援金 ((経費-財源)× 1/2又は3/4)	支援金要望額 (千円未満切り捨て)
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)

- (添付書類) 1 事業計画図書(位置図、見取り図、設計図等)  
 2 団体の直近の決算書(団体設立後、最初の決算期を迎えていない団体にあつては予算書)  
 3 団体の規則(定款、規約、会則等)  
 4 委託費・備品購入費・印刷製本費・修繕費は見積書を添付のこと  
 5 その他市長が必要と認める書類

\*事業内容、事業費内訳等については別紙(A4:任意様式)添付での対応も可能です。

構成員名簿（非公開）

No.	氏名	役職	住所	備考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

別記様式第4号(6の2関係)

佐久市駒の里過疎対策プロジェクト支援金事業収支決算書(兼支援金額計算書)

●対象経費

(単位:円)

科目	金額	内訳
報償費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料		
使用料・賃借料		
備品購入費		
その他の必要経費		
計	(A)	

●財源内訳(自己資金を除く)

名目	金額	内訳
分担金・負担金・寄付金		
事業収入		
助成金		
補助金		
計	(B)	

●支援金要望額

	経費	財源	交付対象経費 (経費-財源)	支援金 (経費-財源)× 1/2又は3/4)	支援金要望額 (千円未満切り捨て)
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)

(添付書類) 1 事業実績図書(位置図、見取り図、設計図等) 2 契約書、支出証拠書類  
3 会計簿、支援金専用口座通帳の写し 4 その他市長が必要と認める書類

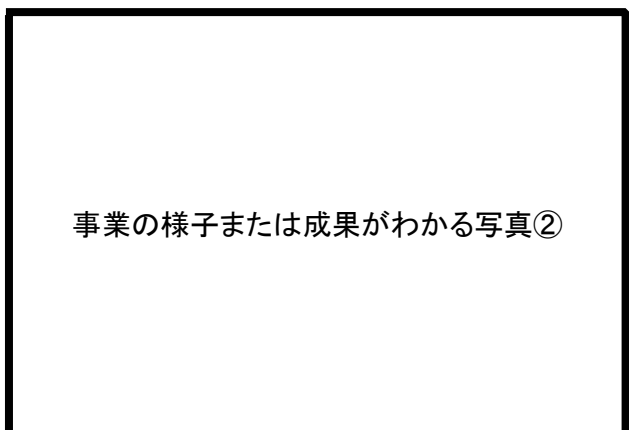
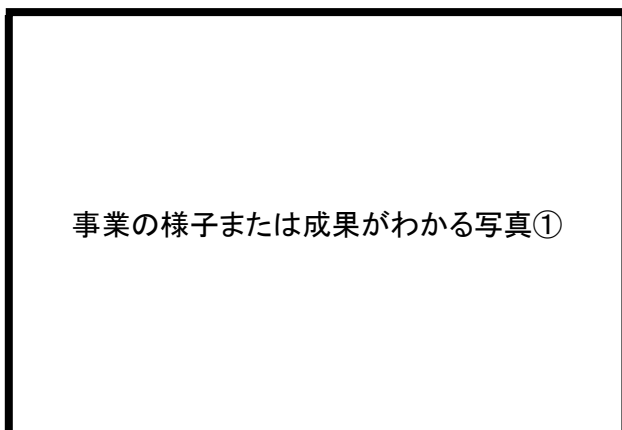
\* 事業内容、事業費内訳等については別紙(A4:任意様式)添付での対応も可能です。

佐久市駒の里過疎対策プロジェクト支援金事業 自己評価報告書

		評 価 日	年 月 日
団 体 名			
事 業 名			
対 象 経 費	円	支 援 金 交 付 対 象 経 費	円
支 援 金 額	円		

事業の目的・内容	目的
	内容

事業の活動実績	
---------	--





別記様式第5号（6の2関係）〔2枚目〕

事業の成果・効果	
----------	--

自己評価	事業は申請どおり実施できた	1 できた    2 概ねできた    3 あまりできなかった    4 ほとんどできなかった
		自己評価を記入
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	1 できた    2 概ねできた    3 あまりできなかった    4 ほとんどできなかった
		自己評価を記入
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	1 ほとんど同じ    2 多少の変更があった    3 大幅に変更している
		主な理由（2、3と答えた場合のみ）
	その他、評価すべき点等	

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	
---------	--

佐久市駒の里過疎対策プロジェクト支援金事業審査申込書

申請者には、下記に記載する団体名、代表者名と同じ内容を記入し、代表者の印を押印してください。

年 月 日

（申込先）佐久市長

（申請者）

印

年度において、佐久市駒の里過疎対策プロジェクト支援金事業を実施したいので、別紙のとおり事業計画書、収支予算書等必要書類を添えて申し込みます。

		受付番号	
申請団体名	(フリガナ)		
所在地	申請後の各種書類を送付する際の通知先になりますので、正確にご記入ください。		
代表者			
構成員数			
団体設立の目的 (主な取組内容)	団体の設立経過や目的について、具体的にご記入ください。		
申請事業	名称		
	新規・継続の別	新規	継続 ( ) 回目
これまでに本支援金を受けた履歴 (有・無) ※	年度	事業名	支援金確定額 (円)
	年度		
	年度		
	年度		

※ 団体として過去に本支援事業を実施した場合は記入してください。

申請に関して回答のできる方を記入願います。

電話番号	
FAX番号	
E-mail	
担当者名	

## 事業計画書

事業名	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     いずれかに○を付けて下さい。                      「有」の場合、右欄にテーマを記載して下さい。                 </div>		
重点テーマへの該当	有 <small>テーマを記載</small>		
	無		
実施箇所			
実施期間	事業開始予定年月日	年	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                         複数年度にわたる事業であっても、令和3年3月までとして下さい。                     </div>
	事業終了予定年月日	年	
事業概要	<事業の目的> <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">                     事業を行う背景・課題・必要性を具体的に記入して下さい。                      （箇条書きも可。以下同じ。）                 </div>		
	<事業の内容> <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">                     実施の時期、場所、規模、方法等を具体的に記入して下さい。                      また、複数年度にわたる計画の場合、各年度の実施内容を記入いただくか、全体計画を示す資料を添付して下さい。                      継続事業の場合、従来の事業を検証し、それに基づきより発展（工夫）した内容を記入して下さい。                 </div>		
	<達成目標> <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">                     上記&lt;事業の目的&gt;に記載した課題がどのように解消されているか記載して下さい。                      可能な限り数値で示して下さい。                 </div>		
	<広報表示の方法（佐久市まちづくり活動支援金事業である旨の表示）> <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">                     支援金により取得する物品、印刷物等へどのように広報表示するか記入して下さい。                 </div>		
	<重点テーマに該当する場合 該当する理由> <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">                     重点テーマにどうして、どういった点が該当するか記載して下さい（アピール）。                 </div>		
	<重点テーマに該当しない場合 該当しない理由> <div style="border: 3px double black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">                     重点テーマにどうして、どういった点が該当しないか記載して下さい（アピール）。                 </div>		

年間計画	4月	
	5月	年間計画について、月ごとに事業に関する活動の詳細を記入してください。
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	

特記事項	地域や社会にどのような利益がもたらされるか	<p>&lt;「公益性」の視点&gt;</p> <p>以下、4つの&lt;視点&gt;は審査基準となっている5つの視点のうち4つに対応したものです。審査員及び市にアピールしたいポイントを記入して下さい。  (①不特定多数の市民が受益者となる公益的な事業か、②発想豊かで創意工夫に富んでいる事業か、③波及効果や発展性が期待される事業か、④団体の自立促進が期待される事業か)</p> <p>地域や佐久市にどのような利益がもたらされることが見込めるか記入して下さい。</p>
	市内へどのように取組が波及していくことが見込まれるか	<p>&lt;「波及効果」や「発展性」の視点&gt;</p> <p>実施した事業の取り組み内容、効果どのように市内に広がっていくことが見込めるか等を記入して下さい。</p>
	どのような点に独自性や工夫があるか	<p>&lt;「発想の豊かさ」や「創意工夫」の視点&gt;</p> <p>工夫したことや独自性をアピールして下さい。</p>
	活動を継続するためにどう取り組むか	<p>&lt;「自立性」の視点&gt;</p> <p>今後も活動を継続していくために、「資金の確保」、「人材の確保」や「運営」をどのように行っていくか等、考え方や方法を記入してください。</p>
	翌年度以降の活動内容概要	<p>翌年度以降、どのような活動を行っていくか、概要をご記入ください。</p>
事業の最終目標	<p>実施年度を含めた事業全体をとおして、「地域の課題がどのように解消されているのか」、「地域をどのような状態にしたいか」といった目標について記載して下さい。</p>	

佐久市駒の里過疎対策プロジェクト支援金事業収支予算書(兼支援金額計算書)

●対象経費

(単位:円)

科目	金額	内訳
報償費	30,000	講師謝礼(〇月)30,000円
旅費	12,340	講師交通費(新幹線東京往復)12,340円
需用費	279,000	用紙・コピー代25,000円 原材料費80,000円 備品用消耗品30,000円 文具類5,000円 ガイドブック印刷(3,000枚)80,000円 パンフレット・チラシ印刷(1,000枚)50,000円
役務費	61,000	パンフレット等郵送切手代140円×50枚 案内状等切手代80円×50枚 ○〇新聞広告掲載30,000円 一般参加者保険料20,000円
委託料	1,100,000	警備委託料 300,000円 会場設営委託料 800,000円
使用料・賃借料	18,500	〇〇会館2,500円×5回 プロジェクターレンタル3,000円×2回
備品購入費	50,000	キャビネット50,000円
その他の必要経費		
計	(A) 1,550,840	

1万円未満は需用費として扱います。

委託費、備品購入費、印刷製本費、修繕費は、見積書を添付してください。

・1件1万円以上の物を備品として扱います。

●財源内訳(自己資金を除く)

名目	金額	内訳
分担金・負担金・寄付金	15,000	参加費500円×30人
事業収入	50,000	直売品売上50,000円
助成金	30,000	〇〇株式会社より
補助金	1,000,000	長野県地域発元気づくり支援金
計	(B) 1,095,000	

国、県等による補助金等の交付を受けようとする者は、見込額を必ず記入して下さい。

●支援金要望額

経費	財源	交付対象経費 (経費-財源)	支援金 ((経費-財源)× 1/2又は3/4)	支援金要望額 (千円未満切り捨て)
(A) 1,550,840	(B) 1,095,000	(C) 455,840	(D) 227,920	(E) 227,000

- (添付書類) 1 事業計画図書(位置図、見取り図、設計図等)  
 2 団体の直近の決算書(団体設立後、最初の決算期を迎えていない団体にあつては予算書)  
 3 団体の規則(定款、規約、会則等) 4 その他市長が必要と認める書類  
 \*事業内容、事業費内訳等については別紙(A4:任意様式)添付での対応も可能です。